

1. 癌診療施設振興事業

事業名：癌診療施設振興事業

事業主：癌研究所

所要資金：5,300,000

○事業概要

a. 国民健康向上を爲す癌診療施設振興

事業は癌の早期発見と早期治療の期に於て

癌患者の発生を予防し、早期治療を

癌を根治例の増加を期す

癌による年間死亡者数は二万七千四百名に

達し、胃癌の発生率は30%を

超え、胃癌の発生率は

癌の発生率は

癌の発生率は

癌の発生率は

○ 痲^カ司^シ 痲^カ痲^カ 에^에는 早期^{조기} 卷^권이^이 本^본 車^차 車^차 外^외
 本^본 機^기 材^재를 導^도入^입 하^하이 全^전 國^국 - 一^일 日^일 巡^순 回^회
 診^진 断^단 以^이 事^사 前^전 治^치療^료을 實^실施^시 하^하는 中^중에

○ 主^주 要^요 機^기 材^재

a Surveyor car for stomach mass survey
 X-ray unit with installed: 1 set

~~fibrous etc~~

(自^자 動^동 車^차 8 台 - 1 台 備^비 用^용)
 卷^권 見^견
 18 台

2.

1. 事業名 : 釜山職業學校 實驗 實習 施設

國立

2. 事業主 : 釜山職業學校 (1967. 3. 11 創校)

3. 所要金額 : 按年費 約 20 萬 韓元
(30 萬)

4. 事業概要

本校是國家產業發展에 專수 得을 以한 技術工의 養成 輩出을 目的으로 하여 設立된 3年制 職業學校이다. (入學資格 中學校 畢業者)

國內工業系 高等學校의 實驗 實習의 所期의 目的을 達成하기 爲하므로 實驗 實習 爲主의 教育課程의 依據 單據로 있을

1. 教育課程

週當 44 時間
 實驗 - 24 時間
 教理論 - 12 "
 教實習 - 8 "

釜山職業學校 實驗 實習 施設

12
4). 编制

机械科 2学級 60名

電気科 1 " 30 "

配管科 1 " 30 "

自動車修理科 1 " 30 "

(上水道
冷温水)

計15学級 450名

5. 主要材料

1). 現在^{1970年}の施設概要

FY67年度70年現在^{1970年}に特資金2億2千を投資して

3ヶ所の校地^{1800坪}の建設を完成して

内部施設の^{40%}程度確保^{70年}の完了

2). 20万坪相当の投資内容

機械科、電気科、配管科、自動車修理科の^{100%}器具

に^{100%}の^{100%}計器類^{100%}試験器具^{100%}の不足^{100%}を^{100%}実費^{100%}で

賚^{100%}る^{100%}こと^{100%}を^{100%}要^{100%}す

3.

榮山江流域開發調查

1. 事業名 榮山江流域開發調查事業

2. 事業主 水資源研究所

3. 所要金額: 8,500,000

4. 事業概要

本調查事業是 1968. 1. 21 起^{以下} 繼續^{以下} 進行^{以下} 榮山江流域 全流域^{以下} 包括^{以下} 農地^{以下} 造成^{以下} 灌溉^{以下} 排水^{以下} 改善^{以下} 榮山江水系^{以下} 一貫^{以下} 綜合^{以下} 開發^{以下} 流域^{以下} 全盤^{以下} 水資源^{以下} 土地^{以下} 開發^{以下} 利用^{以下} 開發^{以下} 綜合^{以下} 開發^{以下} 計劃^{以下} 樹立^{以下} 詳^{以下} 日^{以下} 上^{以下} 綜合^{以下} 建設^{以下} 計劃^{以下} 基本^{以下} 資料^{以下} 提供^{以下} 事業^{以下} 進行^{以下} 了^{以下}。

主要材料

- a. 全球環境調查^{BM}及^{BM}流土等綜合圖紙計劃書
作成
- b. 技術考察訓練
- c. 調查用採集材
- d. 水理模型實驗